

# NSTだより

さぬき市民病院  
NST&嚥下治療センター  
発行:2019年2月 VOL.23



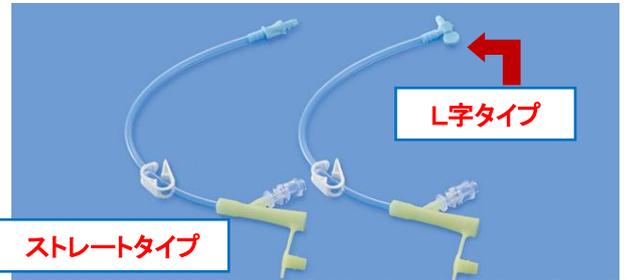
今月の編集担当：  
NSTセンター



## 接続チューブについて

増設する胃瘻の種類にもよりますが、接続チューブは2本ついています。注入する栄養剤によって使い分けをしましょう。

右の図の先端が**L字タイプ**のチューブは持続的に液体タイプの栄養剤を注入するとき、左の図の**ストレートタイプ**のチューブは半固形タイプの栄養剤を注入するときに使用します。



## 胃瘻の管理方法について

### 胃瘻の周囲皮膚のトラブル

- ☞胃瘻のまわりの皮膚に**ただれ、出血、潰瘍**などがみられた場合は、医師に相談しましょう。
- ☞1日1回は**カテーテルをぐるぐる回しましょう**。皮膚と外部のストッパーは1~2cmの“あそび”があるものが理想的です。こよりティッシュを利用すると、外部ストッパーと皮膚が当たることによって起こる皮膚トラブルを予防することができます。
- ☞胃瘻周囲の皮膚を**清潔に保ちましょう**。1日1回は、こよりティッシュを外してお湯と石けんで洗いましょう。医師の許可があれば入浴も可能です。乾燥したタオルなどで水気を拭き取り、乾燥させましょう。

### 口腔ケア

- ☞口の中に細菌が増えると誤嚥性肺炎の引き金になります。**口腔ケア**を行いましょう。

### 胃瘻カテーテルが抜けたとき

- ☞瘻孔は2~3時間で閉塞します。すぐに医療機関を受診しましょう。

### 漏れがみられる場合

- ☞栄養剤の注入前に30分程度**ガス抜き**をしましょう。接続チューブをつなぎ、黄色のキャップを開放します。
- ☞少量の漏れであれば、こよりティッシュを用いて対応しましょう。多量に漏れがみられる場合は、医師に相談しましょう。

### 下痢

- ☞注入速度が早い場合や栄養剤が冷たい場合、栄養剤が合わない場合は、下痢を起こすことがあります。**ゆっくり注入する**などの工夫をしましょう。

### 嘔吐・胃食道からの逆流

- ☞注入時、**坐位**または**半坐位**にしましょう。注入が終わった後も30分から1時間程度は上体を起こしておきましょう。

### 痰の量の増加

- ☞注入後は痰の量が増えることがあります。注入前にゴロゴロと痰があれば、**吸引してから注入しましょう**。

編集担当：4東・HCU看護師 比貝原加菜



## 月別栄養サポートチーム加算件数



## ●第34回メタボリッククラブで発表

2018年12月15日に第34回メタボリッククラブが高松商工会議所で開催されました。当院からは、白井華依看護師が「ANCA 関連血管炎患者の栄養管理の一例」という演題を発表しました。食欲の有無に関わらず、体重減少に早期に気づき主治医とNSTチームが連携し必要カロリー量を摂取でき、体重増加に繋げることができた内容を発表しました。

